

「どうして出し方が変わるの?」



ねえねえ。
「プラスチックの出し方が変わる」って聞いたけど、どうして変わるの?

あら、良い質問ね。
最近かなり暑くなったと思わない?



ほんとに暑い・・・
それがプラスチックと関係あるの?

プラスチックは燃やすと、
多くのCO₂が出るから地球温暖化の
原因になるのよ!



じゃあプラスチックを燃やさなければ良いってこと?

そうだね!
今まで、「プラスチック“製品”」は、
「燃やすごみ」として燃やしていたの。



これからは「プラスチック製容器包装」と
一緒に「プラスチック“資源”」として
リサイクルするのよ



もっと環境にやさしくなるんだね!

プラスチックは燃やさずリサイクル
～プラスチックごみを一人あたり
年間5.3キロ削減※～

※目標:2030年度までに燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2万トン削減(2022年度比)→1人あたりに換算すると年間5.3キロ削減



▲ヨコハマ プラ5.3計画
WEBサイト

横浜の気象が変化!

2023年に「過去最高を記録」した
「横浜」の3つの観測結果

(単位:日)

	1993	2003	2013	2023
真夏日	18	35	56	84
猛暑日	0	0	4	9
熱帯夜	1	10	31	63

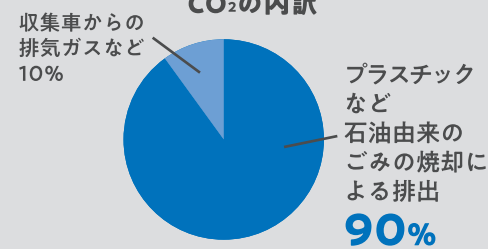
真夏日...30℃以上の日
猛暑日...35℃以上の日
熱帯夜...夕方から翌日の朝までの最低気温が25℃以上になる夜

(出典:気象庁WEB)

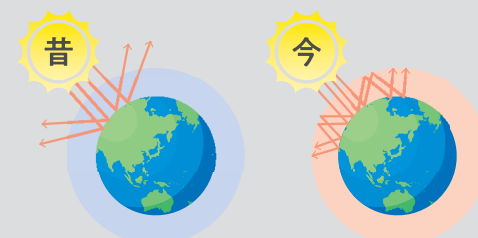
石油由来の

プラスチックごみを
燃やすとCO₂が発生

横浜市のごみ処理に伴い発生する
CO₂の内訳



CO₂の増加が
地球温暖化の原因に!



CO₂が増えすぎると
地球が温室のように...

横浜市からのお知らせ



もう迷わない / より分かりやすく /
**プラスチックごみの
出し方が変わります!**

もっと
環境に
やさしく

お住まいの区により、始まる時期が異なります

令和6年

10月～

旭区、泉区、磯子区
金沢区、港南区、栄区
瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年

4月～

全市
18区



2027年国際園芸博覧会

開催場所

横浜・上瀬谷

開催期間

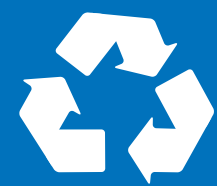
2027年3月～9月

「GREEN×EXPO 2027」とは

私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、
環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマと
する日本で初めての国際博覧会です。



「プラスチック資源」の出し方



詳しい出し方は
こちらをご覧ください



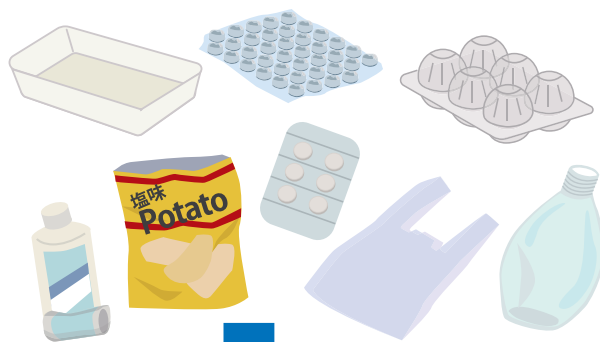
出し方のポイント

- 1 「プラスチック製容器包装」の収集日が
「プラスチック資源」の収集日に変わります
- 2 汚れが付いたプラスチックは、固形物が残らない程度に、
水で軽くすすぐなどして、「プラスチック資源」にお出してください

対象となる「プラスチック資源」の例

プラスチック製
容器包装

今までと変わらずに
出せるもの

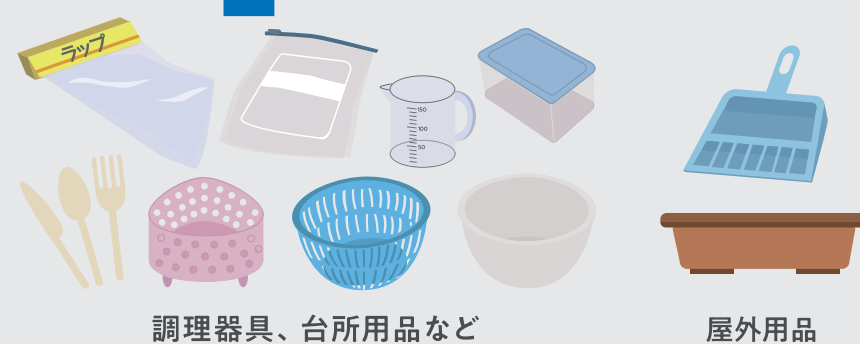


このマークが
目印です

NEW

プラスチック
製品

新たに出せるもの
(プラスチックのみでできているもの)



調理器具、台所用品など

屋外用品



文房具、おもちゃなど

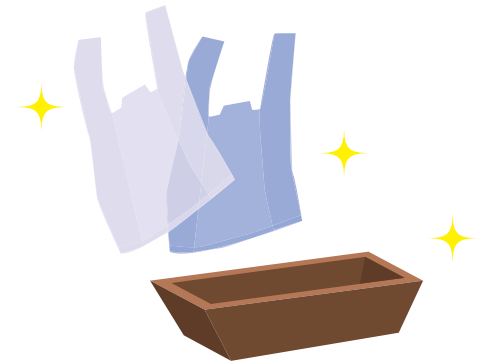


その他日用品



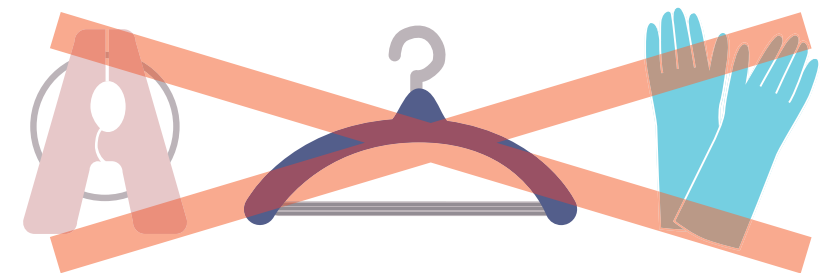
収納用品、風呂、洗面用具など

「プラスチック資源」は
リサイクルされ、
新たな製品に生まれ変わります!

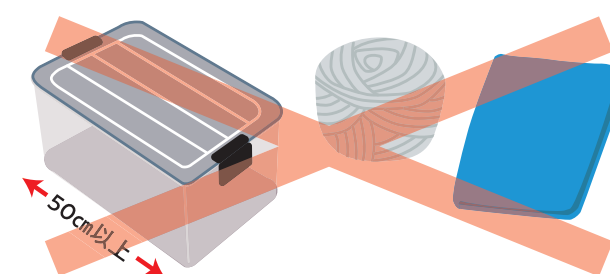


入れてはいけないもの

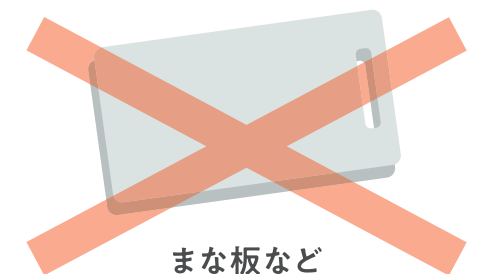
金属等のプラスチック以外の素材を含むもの



50cm以上のもの
(一番長い辺が50cm以上) (広げると50cm以上)

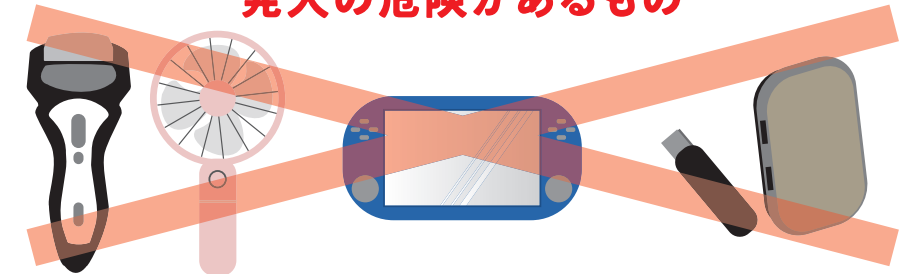


厚みがあり、硬いもの



まな板など

発火の危険があるもの



電気や電池で動くもの、モバイルバッテリーなど